

平成 29 年 9 月 29 日

## 県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行  
株式会社 九 州 経 済 所 究 所

最近の県内景況は、観光関連や投資関連の一部で弱含んでいるものの、生産活動、消費関連、雇用関連が堅調に推移するなど、全体として持ち直している。

生産活動は、6月の鉱工業生産指数が8カ月連続で前年を上回った。電子部品関連は堅調に推移している。食品関連では、畜産の一部で弱含んでいる。個人消費関連は堅調に推移している。投資関連では、新設住宅着工戸数は前年を上回ったものの、公共工事請負金額、民間建築工事費予定額は前年を下回った。主要ホテル・旅館宿泊客数は、鹿児島・霧島・指宿の3地区合計で、6カ月ぶりに前年を下回った。主要観光施設入場者数はほとんどの施設で前年を下回った。

### 【生産活動】… 堅調

電子部品関連は、スマートフォン向け、自動車関連等が堅調に推移している。

7月の焼酎生産は2カ月連続で前年を上回った一方、出荷量は2カ月連続で前年を下回った。

5月のかつお節生産は、3カ月連続で前年を上回った。

8月の生コン生産（出荷量）は、民間工事向けは前年を上回ったものの、公共工事向けは前年を下回り、全体で15.3%減と6カ月ぶりに前年を下回った。

8月の紙パルプ生産は、3カ月連続で前年を上回った。

木材関係は、製品相場がスギ、ヒノキともに前年を上回った。

### 【畜産関連】… 一部で弱含み

8月の子牛価格は前年を下回ったものの、出荷頭数は前年を上回った。また、8月の肉用牛（和牛）の枝肉価格は9カ月連続で前年を下回った。7月の枝肉生産量は前年を下回った。

8月の豚肉相場は前年を上回った。7月の枝肉生産量は前年を下回った。

8月のブロイラー相場は、もも肉は前年を下回ったものの、むね肉は前年を上回った。8月の処理羽数は前年を上回った。

また、8月の鶏卵相場は前年を上回った。

#### 【消費関連】… 堅調

7月の百貨店・スーパー販売は、衣料品、飲食料品が前年を下回り、全体では3カ月連続で前年を下回った。また、7月の専門量販店販売額は14.7%増となった。8月の乗用車新車販売台数は、2カ月ぶりに前年を上回った。車種別にみると、普通車は5.7%増、小型車は10.4%増となった。また、8月の軽自動車は5カ月連続で前年を上回った。

#### 【観光関連】… 一部で弱含み

8月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、昨年九州ふっこう割の反動減などにより、関東、関西、九州からの入り込みや個人・団体客ともに落ち込んだことなどにより、8.6%減と6カ月ぶりに前年を下回った。なお、平成27年8月と比較すると0.1%上回った。鹿児島地区は海外からの入り込みが伸びたものの、九州からの入り込みや個人客が落ち込んだことなどにより、6カ月ぶりに前年を下回った。霧島地区は関東、関西、九州からの入り込みや個人・団体客ともに落ち込んだことなどにより、5カ月ぶりに前年を下回った。指宿地区は関東、関西、九州からの入り込みや個人・団体客ともに落ち込んだことなどにより、2カ月連続で前年を下回った。

種子島・屋久島地区は個人・団体客ともに増加し、6カ月連続で前年を上回った。なお、平成27年8月と比較しても上回った。

8月の主要観光施設入場者数は、ほとんどの施設で前年を下回った。

#### 【投資関連】… 一部で弱含み

8月の公共工事は、件数が前年を上回ったものの、請負金額は前年を下回った。7月の民間建築工事着工は、棟数は前年を上回ったものの、床面積、工事費予定額は前年を下回った。7月の新設住宅着工戸数は、分譲は前年を下回ったものの、持家、貸家が前年を上回り、全体で10.2%増と9カ月ぶりに前年を上回った。また、新設住宅着工戸数の合計の3カ月移動平均は前年を下回り、0.4%減となった。7月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、5カ月連続で前年を上回った。

**【貿易関連】… 輸出額は前年を上回った一方、輸入額は前年を下回った**

7月の**輸出額**は、食料品及び動物が前年を下回ったものの、パルプ及び古紙、ゴムタイヤ及びチューブが前年を上回り、全体で18.4%増と4カ月連続で前年を上回った。**輸入額**は、穀物及び同調整品が前年を上回ったものの、原油及び粗油が前年を下回り、全体で8.5%減と9カ月ぶりに前年を下回った。

**【雇用情勢】… 堅調**

7月の**有効求人倍率**は前月を0.02ポイント上回る1.23倍となった。

**【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った**

7月の県内金融機関の**貸出金残高**は前年を3.1%上回った。

**【企業倒産】… 倒産件数は前年を上回った**

8月の**企業倒産**（負債額1,000万円以上）は、件数が7件と前年同月（6件）を上回り、負債総額は2億50百万円と前年同月（183億87百万円）を下回った。

以 上

**【本件に関するお問い合わせ】** ㈱九州経済研究所（TEL 099-225-7491）